

令和5年6月30日

横浜市立東希望が丘小学校 学校だより



東希小だより 7月号

「咲こう 輝こう マーガレットのように」

..... 梅雨の晴れ間

副校長 栗田 朋子



梅雨の晴れ間に強い日差しの感じられる季節となりました。6月は水泳学習を4年ぶりに実施しています。学校では安全第一で実施できるように、5月より準備を進めてきました。まず、職員会議でルールについて話し合いました。また、さが丘消防出張所より、消防士を招いて全職員で、救命救急研修を受講しました。そして、水泳指導研修を体育部の職員中心で実施しました。ハンドサインの確認や児童の動線、職員の配置、プールの水位の設定や消毒薬の入れ方などを教員全員で研修しました。

プール開き朝会では、きらきら金色に輝く安全の鍵を体育委員会の委員長に副校長から手渡しました。そして、学校全体で

「安全に楽しい水泳学習にしよう」と確認しあいました。

元気いっぱい、子どもたちは楽しそうに水泳学習に臨んでいます。引き続き安全第一で進めて参ります。

今後梅雨明けすると、今度は気温が高すぎて、熱中症の恐れから水泳学習ができないことがあります。熱中症を予防するために気温や湿度など環境条件や暑さ指数（WBGT）を測定し、適切に水分補給を行い、配慮して進めていきます。

さて、6月は新体力テストも行われました。ペア学年で上級生が下級生をサポートし、温かい雰囲気の中で実施されました。6年生の卒業アルバムの写真撮影や児童運営委員会の挨拶運動も行われました。また、交通安全教室では、1年生は安全な歩行のしかた、4年生は自転車の乗り方について学びました。様々な行事が梅雨の晴れ間に実施できました。

子どもたちの安全と安心を保証し、準備を整えた上で、今後も学校行事を進めて参ります。

※7月5日(水)より毎週水曜日と木曜日にグループ会食を給食の時間に始めます。グループ会食を通して食事のマナーや友達との良好な関係をつくる力を育てていきたいと思っております。ご了承ください。